

図書館報

2023 AUTUMN No.63

# SEASON



写真：秋の創価大学中央図書館

ISSN 1349-3760



2 図書館コラム

経済学部 寺田和之 講師



4 特集 「文庫？新書？

どちらがお好き？」



7 ミニコーナー ある図書館の日常



8 図書館掲示板

What Orwell feared were those who would ban books. What Huxley feared was that there would be no reason to ban a book, for there would be no one who would want to read one.

—Neil Postman, *Amusing Ourselves to Death*

オーウェルは小説『1984』の中で、政府により言論や思想が厳しく統制されている超監視社会を描いた。この社会で暮らす人々の中には政府に疑問を持つものもいるが、政府はそのような思想を厳しく弾圧する。一方、ハクスリーは小説『すばらしい新世界』の中で、統治者が作った箱庭で人々が与えられた幸せを楽しむ社会を描いた。『すばらしい新世界』の中で暮らす人々は「有害な情報」の存在自体に気づいておらず、「有害な情報」を求めようとしなない。もはや言論統制の必要などない社会である。

単純化してしまえば、2つの世界の違いは「アクセスできない情報の存在を知っているか知っていないか」にあると言える。さて、みなさんはどちらの世界が「好み」であろうか。

ミルの言葉にこんなものがある。

「満足した豚であるより、不満足な人間であるほうがよく、満足した馬鹿であるより不満足なソクラテスである方がよい。」(J.S. ミル『功利主義論』伊原吉之助 訳)

ミルの考えに従えば「不自由であることを自覚した不自由」の方が「不自由であることを自覚しない不自由」よりもマシであると言えるかもしれない。

だが実際には、仮に不自由と戦って自由になれる勝算が低い場合、後者を望む人が多いのではないだろうか。知らぬが仏というやつである。

ここで、北京大学とハーバード大学の2人の経済学者による、非常に興味深い研究を紹介したい。(Yuyu Chen & David Y. Yang, 2019, *American Economic Review*.) 彼らは北京の大学生を対象とした実証分析により、中国のインターネット検閲が非常に効果的であったことを示した。彼らの研究により、中国の若者は長期的な検閲の結果、検閲された情報をそもそも求めなくなっていたことが明らかになった。研究結果を素直に受け止めれば、中国政府は『すばらしい新世界』の建設に成功しつつあるといえよう。

筆者が専門としている経済学という学問は「より良い社会」を達成する社会の仕組みを考える学問である。だが、「より良い社会」とはどうやって決めたら良いのだろうか。経済学では「ひとりひとりがそれぞれ持つ好みを最大限尊重する」という民主的なアプローチを採用することが多い。

例えば、「喫煙は身体に悪いが、喫



煙者がリスクを踏まえてそれでも喫煙したいのであれば(他人に迷惑をかけない範囲で)本人の意思を尊重する」といったものだ。しかし、先ほどの研究でも明らかになったように、社会はその気になれば人々の好みをコントロールすることが可能である。タバコの存在自体を知らなければタバコを吸いたいという人々は現れない。

タリバン政権下、アフガニスタンでは女性の大学教育が停止された。民主的な価値判断に照らし合わせれば「大学教育を望む女性がいるならばその意思を尊重するべきである」といえるし、現状では高等教育を望む声も多いようである。だが、この状態が長期にわたって続けば、将来アフガニスタンの女性はそもそも大学教育を求めようとしなくなってしまうかもしれない。

人々の好みを社会が決められるとした場合、どのような好みを与える

のが「より良い社会」につながるのだろうか。喫煙者の方には至極恐縮であるが、誰もタバコの存在を知らない箱庭を作ることに賛同する人は多いだろう。しかし、女性教育についてはどうであろうか。

箱庭で暮らす人々は自分たちで「知らない方が良い情報」を選ぶことはできない。選ぶためには知る必要があるからだ。「それならば箱庭制度をやめてしまえば良い」「自由意志が一番」という意見もあるだろうが、箱庭制度をやめれば人々はタバコを手にしてしまうだろう。自由な社会では「失敗」のリスクも高まる。

民主主義に暮らす人々は社会のルールを自分たちで選ぶ機会を与えられている。みなさんはどの社会を望むだろうか。

読書の秋!

# 文庫？新書？ どちらがお好き？

読書の秋、到来！

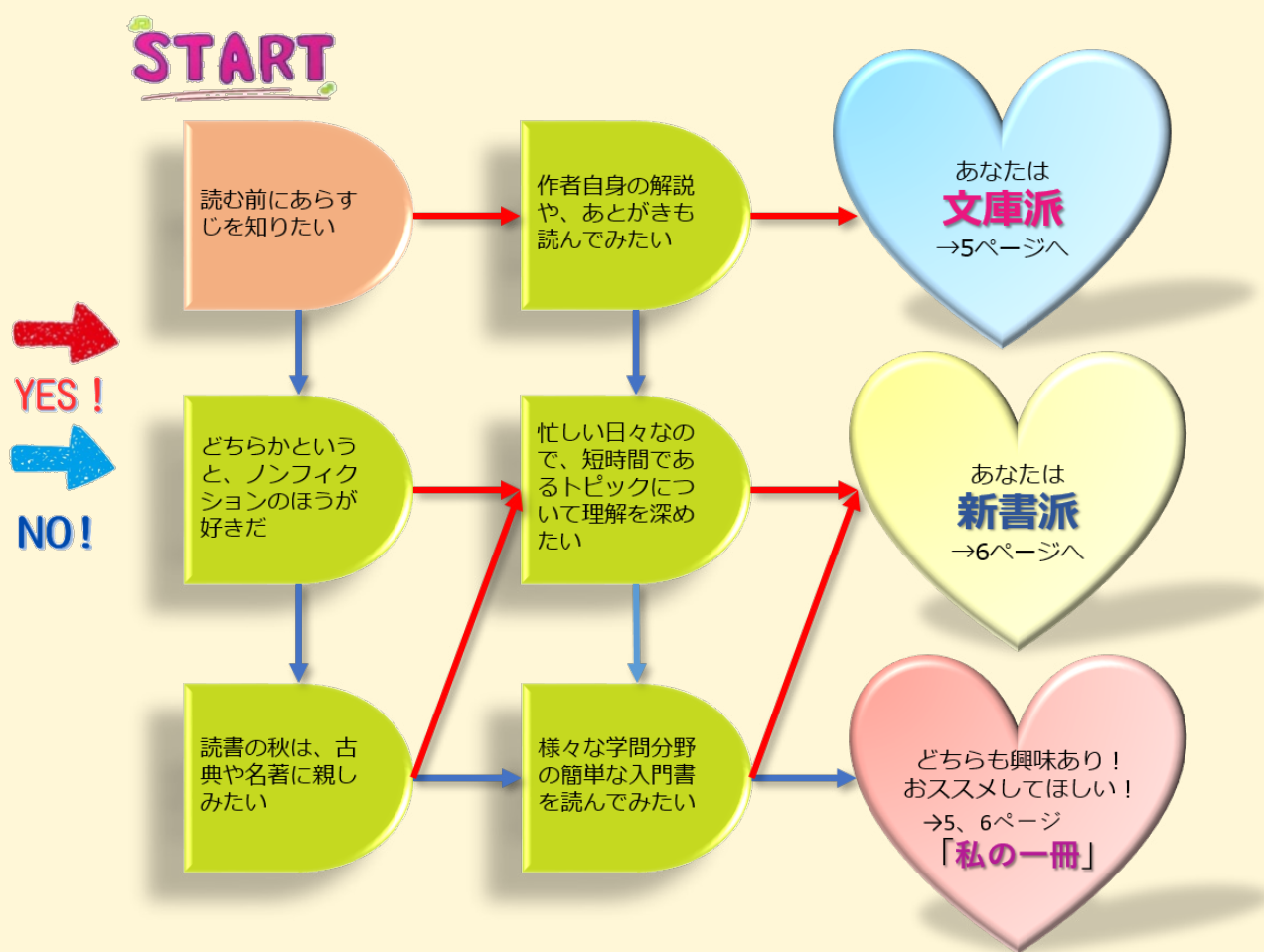
中央図書館には、文芸・エンタメ・学術・時事など、手に取りやすく、様々なジャンルが存在する文庫、新書を多数所蔵しています。

ともに小型で持ち運びしやすいといった特徴をもつ文庫、新書。膨大な作品の中から、あなたなら何を手に取りますか？

それぞれの特徴を踏まえ、あなたにマッチする本はどちらか「診断チャート」でチェックしてみましょう！

豊かな読書習慣づくりを！ Let's begin!!

## あなたは文庫派？新書派？ 診断チャート



あなたは！

## 文庫派タイプ *Bunko*

文庫は、かつて古典作品や名作を中心に出版されてきました。



最近になると、まずハードカバータイプで出版された小説などの作品が、文庫として多く出版されています。作家自身の解説やあとがきなどが収録されていることも。

「あなたにとっての一冊」が中央図書館で出会えるかもしれません。

中央図書館では「エンカレッジ文庫」、「文庫」として別置で配架されています。3階閲覧室入口前から始まり、閲覧室内の壁沿いに配架されています。

### エンカレッジ文庫

他の図書と配架方法（並び方）が異なります。

日本文学（EC-1）、外国文学（EC-2）はそれぞれに著者名のあいうえお順で並べられています。

以降（「ちくま学芸文庫（EC-3）」、「PHP 文庫（EC-4）」など）

は、出版社（シリーズ）ごとに番号順で並べられています。

### 文庫

「岩波文庫（B-1）」、「講談社学術文庫（B-11）」などがあり、出版社（シリーズ）ごとに配架されており、請求記号順に並べられています。

PICK UP!



「岩波文庫」

古典の普及を目的として出版された岩波文庫。

岩波文庫として、最初に発刊されたタイトルには、夏目漱石の『こゝろ』、アダム＝スミス『国富論』などがあります。

### 私の一冊

図書館STAFF & SRPメンバー

どの文庫を手にとって良いか迷ったら…こちらも参考にしてみてください！

図書館スタッフ & SRP メンバーがおススメする「私の一冊～文庫篇～」



『深夜特急』 沢木幸太郎、新潮社（EC-1/JL/ 70）

図書館スタッフ・A さんおススメ！

紀行小説の金字塔。  
旅のお供にもおススメです。

『コルシア書店の仲間たち』 須藤敦子、文芸春秋（EC-1/JL/ 50）

図書館スタッフ・C さんおススメ！

エッセイ風でイタリアの街をゆっくり歩いて交流したような気持ちになった。

『東京すみっこごはん』 成田名璃子、光文社（EC-1/JL/ 70）

図書館スタッフ・E さんおススメ！

得体の知れない一軒のお店らしき共同台所でワケありの人々がおこすドラマはほっとしたりほろっとしたり心が温くなる一冊。

『模倣犯』 宮部みゆき、新潮文庫（EC-1/JL/ ミヤ）

SRP メンバー 1 年・コアラのマーチさんおススメ！

犯人の正体に  
びっくりします！！

『かか』 宇佐見りん、河出文庫（EC-1/JL/ 70）

SRP メンバー 4 年・ういさんおススメ！

全篇では方言を用いて書かれている。主人公のうーちゃんは、大好きでもありときには憎い母親＝かかのごとで悩んでいる。心に迫るどうしようもない情緒、切っても切っても切り離せない関係とちいさな SNS の空間での呟き。是非体感してみてください。

あなたは!

# 新書派タイプ *shimasyo*



新書は、主に本のサイズを指しますが、さまざまな専門分野の解説書や入門書、ノンフィクションなどを多く扱っていることが特徴です。要点を絞ってまとめられているものが多く、比較的短時間で内容を理解することに適しています。忙しい日々をおくる創大生の皆さんにぴったりの新書。是非、中央図書館で手に取ってみてください。

中央図書館では「ディスカバリー新書」、「新書」として別置で配架されています。

2階閲覧室壁沿いと、閲覧室突き当りの書架に配架されています。

## ディスカバリー新書

他の図書と配架方法（並び方）が異なります。

シリーズ（「文春新書（DC-2）」、「光文社新書（DC-16）」など）ごとに番号順で並べられています。

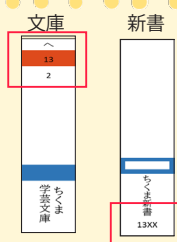
## 新書

出版社/シリーズ（「岩波新書（S-1）」、「中公新書（S-3）」など）ごとに配架されており、請求記号順に並べられています。

### ～エンカレッジ文庫・ディスカバリー新書の探し方～

- a.OPACにて 請求記号を確認!
- b. 2階、または3階閲覧室へ! 請求記号①の書架を探す。
- c. 背表紙をチェック! 請求記号③を探す!

① DC-3
② Chiku
③ 1744



### 「ブルーボックス」

新書ではめずらしく自然科学を中心とした著作を扱っています。

創刊は1963年。岩波新書、中公新書に次ぐ歴史ある新書レーベルです。

「ブルーボックス」の名称は、旧ソ連・宇宙飛行士ガガーリンの言葉にちなんで命名されています。

## 私の一冊

図書館STAFF & SRPメンバー

どの新書を手に取って良いか迷ったら…こちらも参考にしてみてください!  
図書館スタッフ & SRPメンバーがおススメする「私の一冊～新書篇～」



『活字の海に寝ころんで』 椎名誠、岩波書店 (S-1/914.6/Sh 32)

図書館スタッフ・Gさんおススメ!

活字中毒のシーナさんによる面白エッセイです。

『日本の路面電車』 遠森慶、宝島社 (DC-13/Takar/421)

図書館スタッフ・Iさんおススメ!

全ての路面電車に乗ってみたい!  
(因みにサッポロと広島路面電車は乗ったことがあります。)

『なぜ理系に女性が少ないのか』 横山広美、幻冬舎 (DC-27/Gen/674)

図書館スタッフ・Gさんおススメ!

SRPメンバー1年・かわさんおススメ!

岸田首相が、理系5割を目標とするほど、日本は理系人材不足に悩まされている。中でも、女性の理系は男性と比べて著しく少ない。この傾向は世界でも日本しかないという。私自身、創価大学で理工学部の女性を見かけることは少ないと感じている。教育に携わる人はジェンダー平等を意識して読んでほしい。

7/14 開催

読書人カレッジ  
長崎尚志さん



6/30 開催

アップサイクル  
グッズを作ろう!  
トシヨカン  
ワークショップ



マンガ原作者・小説家・脚本家の長崎尚志氏を講師に迎え、「読書人カレッジ」を開催しました。  
講演では自身のキャリアや創作活動、読書体験について紹介し、質疑応答の時間では、学生から多くの質問が寄せられ、講師と参加者の有意義な交流の機会となりました。

ある  
図書館の  
日常  
中のヒトが伝えます。

本年1月に続き、6月30日に本学図書館で図書館スタッフが講師となり、第2回目となるワークショップ「アップサイクルグッズを作ろう」を開催し、パスケース等を作成しました。参加者からは、「日頃は勉強や部活、バイトなどで忙しい日々だったため、久々に何も考えずゆったりした時間を過ごすことができました。良いリフレッシュの機会でした」等の声が寄せられました。

8/28 開催

選書ツアー



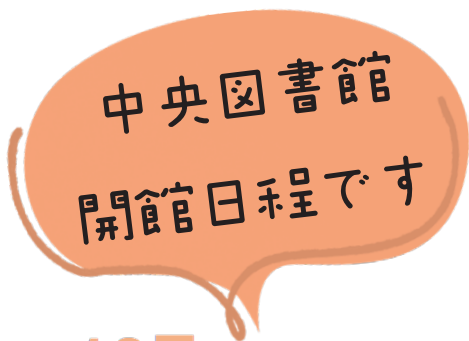
紀伊國屋書店・新宿本店にて、二〇二三年度「学生選書ツアー」を開催しました。選書ツアーは、学部生が教職員と一緒に書店へ足を運び、図書館に置きたい本を直接選ぶ企画です。  
「今はインターネットで検索することも多いと思いますが、実際に現地に足を運ぶからこそ、出会える本が多くあると感じました。これからも、図書館や書店に行くことを大切にしていきたいです。」との感想が寄せられました。

7/31 開催

読書会  
「絵本ブック  
クラブ」



読書会「絵本ブッククラブ」を開催しました。参加者がグループに分かれて、図書館にある絵本を数冊選び、お互いに読み聞かせをしたり、翻訳者が異なる本の比較などを行ったりしました。  
最後に全体で、グループごとにディスカッションした内容を共有しました。  
参加者からは  
「とても楽しかったです!絵本の選択肢が多かったのが嬉しかったです」  
との感想が寄せられました。



8:30~21:00

10:00~17:00

9:00~21:00

休館

## 10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

## 書庫利用講習会のお知らせ

本年度の「書庫利用講習会」は残り11、12月のみとなります。中央図書館の書庫を利用する入庫資格を希望される方は、この講習会を受講してください。池田文庫をはじめ、貴重な資料と出会える機会です。一度受講すると、入庫資格は在籍期間中（卒業まで）有効です。

開催日時、申込方法などの詳しい情報は、図書館ウェブサイトにてお知らせいたします。

## 冬休み長期貸出のお知らせ

大学の冬季休業に伴い、図書長期貸出が始まります。この機会にぜひ、たくさんの本に出会ってください。

学部生・別科生・短大生：2週間貸出者

12月9日（土）～12月23日（土）

教職員・大学院生・通教生：4週間貸出者

11月25日（土）～12月13日（水）

一斉返却日：2024年1月11日（木）